





**Rotary**

# 川崎大師ロータークラブ 週報

会 長 炭谷 博功  
 副会長 矢野 清久  
 幹 事 秦 琢二  
 SAA 奥山 啓寛

例会日:毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:[daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp)

第2358回 (本年度 第35回) 例会 令和5年5月31日 一晴一

●司 会 奥山啓寛 S A A

●点 鐘 炭谷博功会長



斉 唱 「四つのテスト」 須山文夫ソングリーダー



卓話者紹介 炭谷博功会長

株式会社 タウンニュース社 金屋大輔様

「IT社会におけるメディアの役割」という内容で卓話をいただきます。

来訪ロータリアン紹介 秦 琢二幹事

川崎中央RC 石川三枝子様

川崎中央RC 須山康成様

会長報告 炭谷博功会長

ローターの友「パズルdeローター」の当選者が出ました 当選者 横山俊夫会員 (2回目の当選です)



幹事報告 秦 琢二幹事

掲示

①台北西門RCより、現在のHPアドレスが無効になったと報告が来ています。今後はfacebookで確認してほしい旨の連絡がありました。

②地区RACより「RA年次活動報告・卒会式」が開催されます。

案内

③6月第2週 14日はバスによる移動例会を計画していましたが、都合により変更となりました。

変更前：箱根・小田原周遊

変更後：夜間移動例会 18時点鐘

横浜ペイシェラトンホテル& Towers 28階

本日皆様にご案内をさせていただきますので是非皆様のご参加をお待ちしております。

④地区研修協議会の報告書が事務局に届いています。1クラブ10冊でお預かりしております。ご確認、ご検証されたい方は事務局までお願いします。

ポステイング

⑤ガバナー月信11号（5月号）内の奨学生合格者一覧に誤りがありました。訂正シールをポステイングさせていただきました。

⑥ロータリーガイドブックをポステイングさせていただきました。

回覧

⑦各クラブより例会案内が届いています。ご活用ください。

出席報告

奥山啓寛 S A A

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2358回	43	38	21	17	55.26%
2356回	44	39	21	18	53.85%
前々回の修正	メイクアップ	3名	修正出席率		61.54%

メイクアップ

野沢隆幸会員、林 鶴会員、牛山裕子会員



スマイルレポート 秦 琢二幹事

川崎中央RC 石川三枝子様  
メイクに参りました。よろしくお願い致します。

川崎中央RC 須山康成様

メイクに参りました。よろしくお願い致します。

竹中裕彦会員

遅くなりましたが、昨日「ちょいトレ・ランド」の案内看板が設置できました。その際、2名の方から「毎日使ってます」と聞き、大変うれしかったです！

炭谷博功会長

金屋様、本日の卓話よろしく申し上げます。

秦 琢二幹事

金屋大輔様、本日の卓話、宜しく願いいたします。

本日のニコニコのテーマ

「金屋大輔様、本日の卓話よろしく願い致します。」

野澤隆幸会員

松井昭三会員

大谷 茂会員

横山俊夫会員

嶋崎嘉夫会員

小林勇次会員

宮崎眞一会員

檜山雄彦会員

石渡勝朗会員

猪狩佳亮会員

内田省治会員

委員会報告

●青少年奉仕委員会 八尋匡彦委員長

地区ローターアクトの行事についてご案内致します。6/11 12:30（点鐘）横浜市のホテルプラムにて年次活動報告&卒会式があります。当RACからケルビン会員・元山会員が卒業します。お時間のある方、ぜひご参加いただければ幸いです。横浜東RACに鈴木宗太君というとても頑張っている子も卒業します。スピーチ等をいただいているいろいろなロータリアンが泣いているような会ですが、ローターアクトをお知りになりたい方も、私が地区委員長で当日行きますのでよろしければ一緒に行けたらと思っております。よろしくお願い致します。



## ●次年度幹事 奥山次年度幹事

5月29日に全会員の皆様に次年度の会費及び経費納入方法のお知らせをお送りしました。締め切りは6月21日ですので、事務局までご返信ください。お返事のない方は今年度と同様にさせていただきますのでご了承ください。もう1点、次年度活動計画の原稿の提出、対象の方に計画書の原稿依頼をメールでしていると思うのですがまだ3名しか届いておりません。こちら6月7日が締め切りとなっています。まだご提出されていない方は期日までに事務局までお送りいただきますようお願いいたします。

## 卓話者の紹介 横山俊夫会員

「IT社会におけるメディアの役割」

株式会社タウンニュース社の金屋大輔様において卓話をお願いしております。

金屋様は1996年に株式会社タウンニュース社に入社され最初は宮前、たまプラーザ編集室に配属。緑区、港北区、2003年に幸区編集長になり、同年川崎区の編集長兼務になりました。現在は川崎支社、副社長兼川崎区・幸区編集室 編集長です。

御存じかと思いますが株式会社タウンニュース社は神奈川県下のそれぞれの区・市に必ず1社あるということで全県を網羅しているミニコミ誌です。

私も川崎大師ロータリークラブも事業があるたびにいろいろ取材し、活字でのせていただいております。

これからも長いお付き合いをさせていただきたいと思っております。今メディアの発信方法がいろいろ変わっておりますのでその辺の事を少しお話いただければと思います。どうぞご清聴願いたします。



卓話 株式会社 タウンニュース社 金屋大輔様  
地域新聞「タウンニュース」川崎区・幸区編集室編集長の金屋と申します。

今年3月、川崎大師ロータリークラブの50周年式典に取材で伺いました。大師公園の寄贈遊具清掃、ベンチ寄贈、

移動動物園などでもお邪魔しておりますので、私の顔を覚えている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

タウンニュースに入社して27年になります。先ほども紹介がありましたように、宮前・たまプラーザ緑区→港北区→幸区→川崎区→川崎区・幸区を担当してきました。この地域を担当して20年になります。

「IT社会におけるメディアの役割」

メディアの役割に入る前に、わたくしの会社でIT化がどう進んできたのか振り返ると、まずはパソコンが導入され、インターネットができるようになった。その後ホームページができ、ノートパソコンやスマホが導入、そして、ツイッターやLINEといったSNSが発達し、ズームをはじめとしたウェブ会議ができるようになった …おおよそそんな流れです。

新聞づくりにおいては原稿のやり取りがありますが通信手段はファクスからメール、LINEへと変わってきています。通信手段が変わり、いつでも手軽に遅れるようになった一方、受け手は極端なことを言えば24時間待ち構えていなければならなくなった、そんな時代になってきたと感じています。原稿のやり取りを、自宅で、ゴルフ場で、テーマパークで行うというケースもあります。記事ネタの情報収集にもIT化の波がきており、例えば、ツイッターなどは貴重なツールとなっています。

少しここでSNSについて話題に触れたいと思います。ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、ティックトックYouTubeなどがありますがそれぞれ使う層や使い方に特徴があるようです。

職場仲間やネットで調べた情報ではあるのですがフェイスブック＝40代中心で男性がやや多め10代が極端に少ない。5大SNSの中では60台の利用が最も多いのが特徴。若者の利用が少ないのは個人情報さらけ出さねばならないことが一つの理由のようです。

ツイッター＝20代が最も多く、年代が上がるほど男性の比率が上昇します。インスタグラムは20～40代が中心で30代以下は女性比率が60%を超えています。TikTokは10代がほかの年代より圧倒的に多くYouTubeは若い世代の方が利用率は高いのですがアクティブユーザー数は40代が最多となっています。

ちなみにタウンニュース紙面の購読者層は、正月号の読者プレゼントをもとに集計したデータによると50～59歳 30%、60～69 28.8%、40～49 17.4%。

若い世代を取り込むことが一つの課題となっています。コロナ禍ではズームをはじめとしたウェブ会議が発達しました。それと同時に、ウェブ取材の機会も増えてきました。これはわたくしの感覚ではあるのですが、ウェブ取材はいつでも手軽にできるようになった一方、その場の空気を感じ取れず、苦しい取材になることもあります。ウェブ会議といえば、昨年、川崎区が町内会・自治会を対象にウェブ会議講習を開きました。地域活動のコミュニケーションツールとして定着する日もそう遠くはないのかもしれない。



さて、皆様にお配りしたタウンニュースは、地域の身近な情報を記事にしている地域新聞です。購読料がないのでお店や諸団体の広告代でなりたっています。4ページ仕立てですがたまにページが少ないときがあります。そのときにはタウンニュース広告集まっていない、苦しいんだなとおもって手を指しのべていただけるとありがたいです。

タウンニュースは新聞折込を通じて皆、さまのお手元に届くシステムをとっています。手配りよりも確実というメリットがありますが、最近は新聞離れが進んでおり、我々の紙面の発行部数も減ってきております。

日本新聞販売店協会が公表した最新データでは、一般紙の総発行数が2800万部まで落ち込みました。この5年で1000万部が失われています。つまり、毎年200万部ずつ減っているという計算です。資材価格高騰で新聞用紙やインキ代が値上がり、5月朝日 朝夕4900円、6月毎日朝夕4900円 600円増となりました。読売は向こう一年値上げしない方針を打ち出していますが、来年はどうなるかわかりません。資材高騰ついでに言えば、我々タウンニュースも3月から値上げせざるを得ない状況となりました。ちなみに新聞購読している方はどのくらいいらっしゃいますか?こうした中、タウンニュースも「地域情報紙を発行する会社」から「地域情報紙も発行する総合情報企業」へと転換を図っています。

情報発信という視点でいえば、ホームページWEB版に加えてメール版やLINEでの発信に力を注ぎ始めています。さて、インターネット上のWebメディアやソーシャルメディアは、速報性と拡散性の高さが特徴です。膨大な情報の中から自分が求めている情報を瞬時に検索し、すぐに不特定多数に拡散できるメリットがあります。一方で、容易に情報発信できるため、誤情報やフェイクニュースが出回りやすい点は、Webメディアやソーシャルメディアのデメリットです。タウンニュースならば、これまで地域内にとどまってい

たニュースが瞬時に世界中にながれてしまうわけですから、これまで以上にそうした点に気を付けています。ネットで裏どりをするときには、情報発信元の公式サイトでチェックするといったことをやっています。

個人情報の取り扱いも、今まで以上にナーバスになってきました。活躍した子を表彰する取材があった際には顔写真や名前を出してよいかを必ず伺います。新聞はOKだけどネットはだめというケースもあります。ネットは、誹謗中傷のターゲットにされやすいので途中で名前を消すということもあります。

先ほどタウンニュースはホームページやメール版、LINEで記事を発信していると申しましたが、実はそれだけではありません。我々が書いた記事がヤフーやグノシーといったり情報を整理した「キュレーションサイト」でも取り上げられるようになってきています。ヤフーとしても地域ニュースの存在は非常に価値のあるものだと判断しているようです。

ちなみに～が建設されるといったニュースが取り上げられやすいように映っています。

#### 謝辞 炭谷博功会長

私の住まいが宮前区で事務所が川崎区にあります。いつも金曜日の新聞に広告と一緒に入っています、宮前区版川崎区・幸区版の2部を金曜日に見ております。催し物だとか、これからある催し物を書いてあります。参考になるページがたくさんあります。中でも見開きまして左上に人物風土記がありますね。その時々活躍された方々あるいは役職につかれた方の人物を紹介してありますが、そこは必ず2度くらい読んでます。名前をみても私にはよくわからないのですが参考になる記事が書いてあります。先ほどお話がありましたが、2月末に我々創立50周年記念式典を横浜でやりましたが、その記事を翌週にさっそく出して頂きまして本当にありがとうございました。川崎にも7つのクラブがございますので各クラブ有益な事業をしております。積極的に取り上げていただければありがたいなと思っています。これからも地域をよく回っていただき、良い記事をたくさん書いていただきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

#### ●閉会宣言並びに点鐘 炭谷博功会長

日時：2023年6月14日(水)

年度末 移動例会です。

場所：横浜 ベイシェラトンホテル&タワーズ

28階 フレンチ「ベイ・ビュー」18時点鐘



八尋 匡彦/竹中 裕彦/大崎 克之/檜山 雄彦